

平成29年度 第4回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

平成29年7月20日（木）

場 所 豊岡市役所竹野庁舎1階 大会議室

所 在 地 豊岡市竹野町竹野1585番地の1

開会時間 午後1時30分

閉会時間 午後2時45分

○ 出席教育長、委員の氏名

教育長 嶋 公治

委員（教育長職務代理者） 深田 勇

委員 中川 茂

委員 佐伯 和重

委員 向井 美紀

欠席委員 なし

○ 教育長、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局 教育次長 丸谷 統一郎

教育総務課長 和藤 達也

こども教育課長 能登 琢也

こども教育課参事（こども支援センター所長） 福富 省吾

こども育成課長 宮本 ゆかり

教育総務課教育総務係長 若森 和歌子

事務局以外 地域コミュニティ振興部

文化振興課長 木下 直樹

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

向井 美紀 委員

第2 前回の会議録の承認

平成29年6月22日（木）開催 第3回定例会

第3 教育長の報告

第4 地域コミュニティ振興部の報告

1 生涯学習課

- (1) おんぷの祭典実施報告
- (2) 第64回兵庫県人権教育研究大会但馬地区大会について
- (3) 「夏休みラジオ体操顔見知り運動」について

2 文化振興課

- (1) 第68回豊岡市美術展の開催について

第5 議事

- 議案第12号 豊岡市文化財審議委員会委員の任命について
- 報告第11号 豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 報告第12号 寄附物件の受納について

第6 教育委員会事務局の報告

1 こども教育課

- (1) 平成29年度豊岡市中学校生徒会リーダー研修会について
- (2) 夏季休業中の研修について
- (3) 豊岡市こども支援センター6月の活動状況報告について

2 こども育成課

- (1) 夏季休業中の幼児教育・保育研修会について

第7 委員活動報告

第8 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について
- 2 今後の活動・行事予定

---

開会 午後1時30分

---

(教育長)

ただいまから平成29年度第4回教育委員会会議を開会します。

本日は、すべての委員が出席していますので、会議が成立していることを報告します。

【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1「会議録署名委員の指名」ですが、本日は、向井委員にお願いしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2「前回の議事録の承認について」です。

平成29年6月22日に開催しました第3回定例教育委員会会議の会議録について、委員の承認を求めるものであります。事前に配付して確認をいただいていると思いますが、誤った点、修正などなかったでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

「なし」という声がありますので、会議録は承認することに決定いたします。

### 【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3「教育長の報告」です。6月22日から今回の定例会までの間の主な活動等について報告します。

#### 《教育長の報告概要》

6月29日(木)、文部科学省の初等中等局の職員が豊岡市の総合教育会議、新しい教育委員会制度について聞きたいと来庁された。豊岡市教育委員会について事務局が説明したところ、市長へ初等中等局の若手職員を1名、豊岡市教育委員会で1ヶ月ほど研修させていただきたいと依頼があった。

7月3日、但馬地区教育長会議があった。主な内容は、勤務時間の適正化と新学習指導要領の実施に向けた取組についてであった。勤務時間の適正化は、県が行う調査を20程度少なくすると報告があった。全県で約75～80%が校務支援システムを導入しているが、但馬は10%台であり、校務支援システムの導入により勤務時間の適正化を図れないかについての話があった。

教職員の非違行為について、平成28年は122件あり、臨時職員を含め、特に若い教員の非違行為が多いと報告があった。県は、非違行為が悪いということは若い教員たちも認識しているが、自分のこととして捉えられていない、考えられていないことが原因であると分析し、校内に注意ができる人、あるいは相談できる人間関係の中で非違行為をなくしてほしいと依頼があった。

7月11日に市議会の臨時議会があった。真野副市長が9月14日で任期満了となるため、その後任として前野文孝氏を選任することであった。

13日にNPO法人「本と温泉」から、各中学校、城崎中学校には生徒数分の本の寄贈を受けた。学校訪問を行い、全ての学校の校長に1学期の様子について話を聞いた。その際に3点を依頼している。

こうのとりのプランのふるさと教育は、豊岡に「ひと」や「こと」や「もの」があるというだけでなく、発信することが総合的な学習であり、探究的な学びとなるので、必ず発信する学習をしてほしいと依頼した。

2つ目は、コミュニケーション教育について、「楽しかった」「賑やかにやっていました」「喜ん

でいました」との感想があるが、通常の授業とどんな子がどんなふう違うのかを細かく観察することを依頼した。そして、全市で行っているこの教育を地域の方たちにも見てもらい、評価を受けたい。小規模の学校は、コミュニケーション教育が難しい状況なので、そのことも併せて見てもらう。

3つ目は英語である。中学校の先生に小学校でどんなことをやっているのかを見てもらうことを依頼した。ALTが授業だけではなく、給食・掃除・休み時間に一緒に遊び、中には水泳や、陸上教室、子どもの大怪我の対応も行い、ALTが学校と一体となっている。先生たちは、あまり反発や負担感は感じられないというのが大方の意見であった。これは、忙しいのだろうが、子どもたちがいきいきしていたり、英語で楽しそうにして、家に帰ってもそのことを話している子どもの学びの様子を見て、嬉しく思っているの、そのことが負担感を軽減しているのではないかと思われる。本来の先生たちの有り様について、大変嬉しく思った。

以上です。何か質問などありますでしょうか。

(深田委員)

1つ質問させてください。14日の不登校等問題対策委員会では、何か具体的な例は出ましたか。

(教育長)

今年度、特に新しい施策は出ていません。不登校対策プランがあり、その対策プランのマニュアルは去年作っているの、それをきちんとやり通そうと、その確認がありました。

(深田委員)

ありがとうございました。

(教育長)

その他、何かございますか。

(中川委員)

今回の総合教育会議は、予算要求にも関わる内容にもなるかと思えます。前回は、事務局で資料の作成から説明をやってもらいましたが、事務局よりも下手になってしまうが、教育委員が市長に説明したほうが良いと思えます。何を要求するのか、議題にするのかということは早めに相談しなければと思えます。

(教育長)

ありがとうございます。説明するとなると、事前に協議を深め、作り上げていくことになりまますので、ぜひとも検討していきたいと思えます。

(教育長)

ご質問などありますでしょうか。

(委員)

なし。

## 【日程 第4 地域コミュニティ振興部の報告】

(教育長)

では、日程第4「地域コミュニティ振興部の報告」です。生涯学習課、文化振興課の報告をお願いします。

### 1 生涯学習課

《事務局から生涯学習課事業の説明概要》

#### (1) おんぶの祭典実施報告

6月27日(火)から7月2日(日)の6日間にわたり、「子どもたちが豊岡で世界と出会う」をテーマに市内23ヵ所で開催した。9小中学校と市内の街角6ヵ所でのアンサンブル、3ヵ所でのホールコンサートを行った。来年は5周年で節目の年になるので、特別な企画を検討されていると聞いている。

#### (2) 第64回兵庫県人権教育研究大会但馬地区大会について

兵庫県人権教育研究大会但馬地区大会は8月4日(金)10時から市民会館を中心会場として開催する。内容は田中勇次さんによる講演を計画している。被差別部落に生まれ、心を封印した少年から青年時代を中心に、ある言葉により悩みから解放された体験をお話いただく。午後は、4つの部会に分かれて分科会を開催する。

#### (3) 夏休みラジオ体操顔見知り運動について

「顔でつながり、声でつながり、心でつながる」ということを合言葉に、夏休みラジオ体操顔見知り運動を呼びかけている。子ども会や育成会など以外に地域での一斉ラジオ体操も開催される。

### 2 文化振興課

《文化振興課長の説明概要》

#### (1) 第68回豊岡市美術展(児童・生徒の部)の開催について

作品の搬入は、10月10日・11日の2日間で、搬入場所は、市役所の立野庁舎多目的ホールに変更している。会期は11月1日(水)から5日(日)まで5日間を予定している。表彰式は、11月3日、文化の日、午前10時30分からじばさんTAJIMA多目的ホールで行うので、委員の皆さんに出席いただきたい。

(教育長)

報告は終了しました。何かご質問等ありますでしょうか。

(中川委員)

ラジオ体操の予定ですが、去年の実施状況がどうだったか、はっきり覚えていないのですが、かなり増えたような気がしますがいかがですか。

(深田委員)

寺坂小学校も去年から実施され、今までやっていなかったところもしていただけるようになっていきますので、増えてきていると思いますが。

(教育次長)

以前は平日に設定されており、地区の人はなかなか出られないので、顔見知りとするためにも、ぜひ土日に実施してほしいとお願いしてきましたので、増えております。

(教育長)

その他ありませんか。

(深田委員)

文化振興課に質問です。今まで美術展には高校生のボランティアが関わってきていたと思います。そのボランティアは、豊岡総合や豊岡高校の生徒は参加しますが、出石高校などはボランティアに参加していないように思いますがいかがでしょうか。文化振興課では、旧市内の高校にしか依頼されていないのでしょうか。

(文化振興課長)

ボランティアとしてですので、特にこちらからは声かけを行っていません。最初に総合高校が参加してくれるようになり、その後、豊岡高校も参加したいと希望され、書道部の生徒さんたちが中心になって参加してくれています。

(深田委員)

出石高校の生徒が参加したいと希望があり、どうすれば力を貸せるのかが分からないようでした。申し込んでくるものだけを受け付けてこちらから募集することはしないということであれば別ですが、募集されるのであれば市内全部の高校に声をかけていただきたいと思います。

(文化振興課長)

ボランティアで参加したい高校生があることは、大変有り難いことですので、声かけをさせていただく方向で検討したいと思います。

(教育長)

その他ありますか。それでは、これで地域コミュニティ振興部からの報告を終わります。

## 【日程 第5 議事】

(教育長)

日程第5「議事」に移ります。まず、最初にお諮りします。議案第12号「豊岡市文化財審議委員会委員の任命について」は、豊岡市教育委員会会議規則第17条により非公開としたいと考えますがいかがでしょうか。

(委員)

異議なし。

(教育長)

出席委員全員の承認を得ましたので、議案第12号については非公開といたします。本日は傍聴人がありませんので、このまま会議を進めることにします。

#### ○議案第12号 豊岡市文化財審議委員会委員の任命について

##### 【非公開会議】

《 豊岡市文化財保護に関する条例第16条の規定に基づき、豊岡市文化財審議委員会委員を任命することについて、教育総務課長が説明し、審議の結果「異議なし」と決定された。》

(教育長)

以上で非公開議案は終了しました。本日は傍聴人の方はいらっしゃいませんので、このまま会議を進めます。続きまして、報告第11号「豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」教育総務課の説明を求めます。

#### ○報告第11号 豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱の制定について

##### 《教育総務課長の説明概要》

文化財に係る豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正したので、報告する。補助金名称は豊岡市文化財保存整備事業等補助金。改正点は2点。1点目は市指定の文化財修理防災施設等事業の補助率を3分の1から2分の1にしたこと、2点目は、補助率が2分の1で上限が30万円とした市指定民俗無形文化財保存継承事業を新設したことである。無形文化財の用具や衣装等の新調や修理を目的とした補助金であり、補助対象は保存団体である。

(教育長)

質問はありませんでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

では、別紙の通り豊岡市補助金等交付要綱の一部を改正する要綱の制定を行ったことをご承知おきください。

続きまして、報告第 12 号「寄附物件の受納について」教育総務課長の報告をお願いします。

## ○報告第 12 号 寄附物件の受納について

### 《教育総務課長の説明概要》

団体 3 件と個人 1 件の寄附物件の申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

質疑等ございますでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは寄附物件の受納があったことをご承知おきください。

## 【日程第 6 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

それでは日程第 6 「教育委員会事務局の報告」です。(1)「平成 29 年度豊岡市中学校生徒会リーダー研修会について」、(2)「夏季休業中の研修について」をこども教育課長から、そして、(3)「豊岡市こども支援センター 6 月の活動状況報告について」をこども教育課参事に報告をお願いします。

### 1 こども教育課

#### 《こども教育課長の説明概要》

##### (1) 平成 29 年度豊岡市中学生徒会リーダー研修会について

毎年、豊岡市中学校生徒会リーダー研修会を行っている。各中学校の生徒会等の活動報告を行い、意見交流会を実施する。今年は兵庫県立大学のソーシャルメディア研究会の大学生を講師に SNS の利用等についてのグループ学習を計画している。

##### (2) 夏季休業中の研修について

トワイライト教師塾は、7 月から年 6 回程度開催する予定である。今年度は教職経験年数 10 年以下の若い先生方を対象として、希望者を募り、自主研修として行う。現在、希望者が 16 名ある。

選択制研修講座は、本市の教育課題、学校現場の先生方の研修ニーズ等に対応するため、年度ごとにテーマを決めている。今年度は特別支援教育と小学校の英語教育の研修を行う。特別支援教育は、関西国際大学の百瀬先生の講演を行う。小学校の英語教育の研修は、神戸外国語大学の横田先生にお願いする。

豊岡市教育フォーラムは、各学校園の全教職員数の約半数、2 年に 1 回は参加できる体制で計画している。今年度は、3 名の先生方の実践発表を行い、講師の朝日大学の豊田教授に講演い



ただく。

管理職研修では、特にふるさと教育の探究的な学びの質を高めることについて、関西学院大学の佐藤真教授による講演会を行う。

学級づくり・授業づくり研修会は、小学校長会と研修センターの共催で行う。小学校の1年生から6年生まで、小学校の先生方は全員参加で、中学校は特別支援学級の担任が対象である。各学年ごとに分かれて授業実践の研修をする。各ブロック毎で各学年毎にレポートを持参して集まり、学級づくり・授業づくりについて協議し、指導案の検討を行う。10月18日の5校時を市内一斉の公開授業とし、事後研修を行う。公開授業には中学校の教諭も小中一貫の観点から、参加を呼びかけている。

新しい学習指導要領が公示され、8月28日、小中学校新教育課程の説明会を予定している。地区別説明会が小学校は7月25日、中学校は8月17日にある。その地区別説明会を受けてきた校長先生方、先生方から全ての先生方への伝達講習を行う。

#### 《こども教育課参事（こども支援センター所長）の報告概要》

##### (3) 豊岡市こども支援センター6月の活動状況報告について

不登校関係では、通級児童・生徒数が9人で、5月に比べて4名増えている。男子中学生が2人と中3の女子、持病のため学校に行きづらい小6の女の子の1名である。

家庭との連携は、親の会を実施した。昨年利用していた子どもの保護者の方が2名参加され、2時間程度にわたり指導員との相談や情報交換を行った。

特別支援では、教育相談、保育園・幼稚園関係のすくすく訪問支援事業が本格的に始まり、園へ出向いて臨床心理士が指導している。

先月の定例教育委員会で報告した一時保護した中学生は、家に帰りたくないと言っており、保護者と子ども家庭センターとの話し合いが続いているが、長引きそうである。

また、小学生が朝、兄弟と登校する際に立ち番の警察官に、お父さんにたたかれたと相談したため、施設に一時保護となったが、その後、お父さんが大きく反省され、昨日家庭に復帰している。

(教育長)

質疑・ご意見はありますか。

(深田委員)

夏休み中にたくさんの研修があると報告がありましたが、教育委員が出席したほうが良い研修があれば、言っていただきたいのですが。

(こども教育課長)

中学生のリーダー研修会は毎年参加していただいております。教育フォーラムも現場でがんばっている教員が実践発表しますので、ご都合がつけばぜひ聞いていただけたらと思います。また、選択制研修は、席も準備できますので、時間が許せば参加していただけたらと思います。

(教育長)

特にはないけれども、できたら全部ということですね。

(こども教育課長)

そうですね。毎年、教育フォーラムは参加していただいているし、リーダー研修会も見ていると思うのですが、あと選択制研修、管理職研修等につきましては、希望があれば連絡をください。

(深田委員)

8月28日の伝達講習は、聞いたら良いのだろうけれども、研修によっては、先生方の内容であり、邪魔になる場合もあるかもしれません。ただ、管理職対象の研修ではあるが、佐藤真先生の講演は聴いておいたほうがいいのかなどと思ったりしましたので、ちょっと確認をさせてもらいました。

(教育長)

トワイライト教師塾も10年ぐらいになります。当初、小規模の学校ではなかなか同じ学年で複数の学級が少なく、勉強する機会が少ないということを受けて始めました。ただ、これは勤務時間が終わってからのことですので、そこに集まってきて、ネットワークを作って授業を見合ったりするようなことが難しい。本当にこういう研修をこの時間にするのが良いのかという疑問を持ちながらやっているのです。そういう観点で、見てもらう意味があるかなと思います。選択制研修の特別支援教育は200人を超える先生たちが、必要感を持って参加するので、どんな教育が行われているのかを見てもらうのは意味があると思います。また、英語教育がいよいよ始まりますが、先生たちはどういう研修をしているのかについて、もしも一度もご覧になられたことがなければ、見てもらう必要があるのではないかと思います。

(教育長)

その他ありますか。ないようですので、続きまして、(1)夏季休業中の幼児教育保育研修会につきまして、こども育成課長の報告をお願いします。

## 2 こども育成課

### 《こども育成課長の報告概要》

#### (1) 夏季休業中の幼児教育保育研修会について

夏季休業中は、3つの研修会を予定している。1つ目は、特別支援研修であり、選択制研修講座と合同で行うものである。

2つ目が幼稚園教諭・保育所保育士研修で、保育所、幼稚園、認定こども園の教職員を対象とした研修である。

3つ目が幼児教育保育研修であり、要領等が改訂されることに伴った研修で、保育園・認定こども園・幼稚園の全教職員を対象としている。幼稚園・認定こども園要領、保育所指針の改訂の大切なポイントについて、神戸大学大学院教授の伊藤篤先生に研修をしていただくことと

している。

幼稚園・認定こども園の要領、保育所指針の改訂については、平成 30 年度から全面实施することとされている。この研修以外にも文部科学省の中央説明会を踏まえた研修会が但馬教育事務所主催で実施される予定である。

(教育長)

質疑・意見はありますか。

(中川委員)

質問です。但馬教育事務所のスーパーティーチャーというのは、どういう職種なのか。

(こども育成課長)

この先生は朝来市立の公立小学校に 38 年ほど勤務された先生でございまして、兵庫県の人権教育推進協議会の実践研究委員を 7 年間務められたという実績をお持ちの方です。

(教育長)

教員の指導力を養成する施策の 1 つで、退職校長が但馬教育事務所に 2 人在籍され、ニーズがある現場に出かけて行って指導したり、このような講演を行います。スーパーバイザーにかけたスーパーを使ってスーパーティーチャーと名づけられています。

(中川委員)

わかりました。

(教育長)

その他ありますか。

(委員)

なし。

#### 【日程 第 7 委員活動報告】

(教育長)

続きまして、日程第 7 「委員活動報告」に移ります。短時間で結構ですので、感想を含めて活動で感じられたことがありましたら、お願いしたいと思います。向井委員からお願いします。

(向井委員)

7 月 13 日に男女共同参画社会推進懇話会に出席させていただきました。その会で委員さんの 1 人から、中学生の息子さんとの会話の中で、女の子とデートをしたときに、男の子が女の子にジュースなどをおごったりすることがあると、自分の息子さんも、お友だちも自然と男の子は女の子にジュースをおごるんだという認識があるとのこと。まだ収入も全然得てない子どもがそ

のように言うんですねとおっしゃって、そういうことを学校の道徳で教えていただけないかとおっしゃっていました。市の第2次男女共同参画プランで、中学校の人権教育で「デートDV」を取り上げて指導している学校数の進捗率では100%になっています。「デートDV」という言葉をインターネットで調べたら、交際中のカップルの間で起こる暴力や金銭面のやりとりなどがありました。事務局の方も進捗率としては100%だけれども、その後のことが課題になってきますとお話しておられました。また、差別的な言葉を子どもたちはよく使う状況にあるので、指導していただきたいという意見がありました。

(教育長)

深田委員、お願いします。

(深田委員)

資母の認定こども園の訪問をさせていただきました。0歳児、1～2歳児以下の子どもたちを預かっておられた様子を見ると、保育士さん、先生の負担が大変だと思いました。本来はしつけも含めて家庭教育で行われるべきことが、こども園等の就学前教育の中で期待されているという現実があるのだと実感しました。園の人的な手だても必要だと思いました。また、家庭に期待する就学前教育について、生涯学習や社会教育の観点からも、何らかの啓発、関心を高めてもらう働きかけはもっとしていかなければならないと感じました。学者の中には就学前教育の大切な視点というのは、保護者に対する教育だという学者もいらっしゃいますし、また、幼児教育＝就学前教育で言えば子どもの自然観、自然をそのまま大切にしていけばいいべきだという人もいらっしゃいます。考え方はどれが一番良いのかはよくわかりませんが、どちらにしろ、時代は家庭での就学前教育に関わる役割の半分以上はこども園なり、保育所なりに期待されているのが現実だと思います。まずは家庭での就学前教育について何らかの啓発ということもしていかなければならないと感じたこども園の訪問でした。

(教育長)

中川委員、お願いします。

(中川委員)

委員活動ということではないですが、先日竹野南地区のコミュニティの支援員と話す機会がありました。小規模の小学校でしか実施されていないかもしれませんが、下校時にこれから帰りますという放送を今までは学校の先生が放送していたが、それをコミュニティから、子どもにさせてやってくれないかということを学校に申し入れて、子どもが放送し、それがとても好評だと聞きました。子どもが名前を言っているのか地区名を言っているのか、その辺まで詳しく聞きませんでしたが、聞く側にとってみれば、同じコミュニティの一員の子どもが、例えば名前を言って、「私はこの地区の〇〇です。これから帰るので、見守りよろしくをお願いします。」という放送ができれば、やっぱり地区にとっても非常に身近に感じるからいいことだと思いました。子どもにとって自分の住んでいるところに向かって声を発するというのは、やはり勉強になるなと思いました。単にこれから帰るのでよろしくというだけではなく、例えば今日みたいに暑い日は、「熱中症

に気をつけてください」と言った後で言うとか、農作業のときであれば「ご苦労さまです」とか、雪が降ればそういう話もちょっと加えながらやれば、子どもにとっても勉強になるのではないかと思いました。一度そういう事例を、校舎長会でも好評だということで紹介してもらったらどうでしょうか。

(こども教育課長)

学校規模によってできるところとできないところがありますが。

(中川委員)

それはあると思います。今テープで流すのか、先生が放送しているのかというところについては、分かりませんが、やはり子どもがやったほうが良いと感じましたので、報告させてもらいました。

(教育長)

オープンスクールや運動会などの学校のアピールを子どもの声で放送するのはこの頃増えてきていますね。あれはなかなか好評ですね。

では、続きまして、佐伯委員をお願いします。

(佐伯委員)

私は但馬女性教育委員の集まりと、県の女性教育委員の集まりに続けて出させていただきました。まず但馬女性教育委員の集まりの中で、課題はふるさと教育について各市町でお話ししましょう、発表してくださいということで、豊岡のふるさと教育について発表してきました。結構興味を持っていただいて、またふるさと教育のガイドブックを持っていかせていただいたのですが、「結構立派なものを作られていますね」と感心していただきました。その中で香美町のふるさと教育についてお話しされていたのですが、香美町はそういう分厚いガイドブックではなくて、1枚のA3ぐらいのカラーの紙に香美町の地図がありまして、ここには食べ物ならこういうものがあるって、人はこんな方がいらっちゃって、というパンフレットみたいなものを作っていたらいいなと思いました。持ち歩きやすく、すぐにパッと取り出して見られるというような状況だったので、こういう形のガイドブックも取り入れてもいいのかなと思いました。その中で香美町はもの知り博士という方がそれぞれの地区にいらっちゃって、子どもさんたちがいろいろと聞いたりすると、詳しく教えてくださる方たちがボランティアで登録されているようでした。地域と一緒にふるさと教育をしていく。学校で学ぶというような感じが今メインになっていると思いますが、地域の皆さんの協力を得ながらというのがすごく色濃く出ていていいなと感じました。県の女性教育委員の集まりにも出させていただいたのですが、そこでもまたふるさと教育が取り上げられていまして、そのときにある都会の教育委員さんがふるさとのとらえ方をちょっと間違っていたらいいのかなというか、「ふるさと教育というのはうちにはちょっと関係ないです。ピンとこないです」というような言い方をなさったので、それを聞いてびっくりしたのと同時に、やはりこういう活動させている者が、教育のとらえ方を間違えたり、認識を間違えたりすると、子どもたちに多大な影響が出てくるのではないかと思い、襟を正してしっかりと豊岡市の施策に基づいて子

どもたちが一生懸命勉強できる、そんな環境のお手伝いをしないといけないと改めて感じました。

(教育長)

ありがとうございました。

(向井委員)

但馬女性委員の会で、香美町は年に1回町民との交流会があるそうです。教育委員の活動を町民の方に知っていただくために年に1回交流会を行い、今年は地産地消の給食を町民の方に一緒に食べていただくとおっしゃっておられました。

(深田委員)

先程の佐伯さんが話された香美町では地域の方がもの知り博士として、学校で話したりするというのは、豊岡でも一緒に地域巡回をしながら地域の歴史の話をしたりしています。大々的に全部の小学校で行っているわけではありませんが、豊岡でもそういう取組を行っています。

(教育長)

その他ありますか。

## 【日程 第8 教育委員会の活動予定】

(教育長)

続いて日程第8「教育委員会の活動予定」に入ります。次回の教育委員会の会議予定や今後の活動につきまして、教育総務係長の説明をお願いします。

### 《教育総務課教育総務係長の説明概要》

#### 1 次回教育委員会会議の日程について

次回教育委員会会議は、第5回定例会として、8月18日(金)午後1時30分から城崎庁舎の2階大会議室で開催する。教育委員会の後、城崎地域の小中一貫教育について学習会を予定している。第6回定例会として、9月26日(火)午後1時30分から但東庁舎の大会議室で開催し、定例会終了後、但東地域の小中一貫教育について、学習会を予定している。

#### 2 今後の活動・行事予定

資料により、今後の活動行事予定を説明する。

(教育長)

それでは、以上で本日の日程は終了となりますが、全体を通して何かございますか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは次回の定例教育委員会会議は8月18日(金)午後1時30分から、城崎庁舎2階大会議室で開催をします。

これをもちまして第4回定例教育委員会会議を閉会します。

---

閉会 午後2時45分

---